



八瀬の流れ

月立小学校 校長 鹿野田忠之
令和5年1月26日 発行
第 10 号

全教職員で見守りながら……

今年は雪が少なく、雪遊びができずに、子供たちにとっては少し寂しい冬になっているな…と思っていたところでしたが、この原稿を書いている現在（1月25日）、10年に一度と言われる寒波の襲来によって、朝から雪が降り続いています。校庭にもかなりの雪が積もってきました。明日の朝、子供たちが元気に校庭に飛び出して姿が見られることでしょう。



さて、月立小学校では、本校独特の朝の光景があります。それは、登校してきた子供たちが、職員室の入口に立ち、

「おはようございます。体温を測ってきました。家族もみんな元気です。」と元気に挨拶をしてから教室に向かう姿です。私がこれまで勤めてきた学校では、このような光景が見られることはありませんでした。月立ならではの子供たちの姿と言ってもいいかもしれません。私は、そのような子供たち一人一人の元気な挨拶から、

（今日も頑張ろう！）
という活力をもらっています。また、朝の挨拶の様子から、
（あれっ？今日は元気がないな…）

（いつもより元気があって張り切っているな！）
という子供たちの変化を感じ取ることもあります。職員室にいる先生方も、全員で子供たちの様子を共有することができ、全教職員で17名の子供たちを見守り学校生活をスタートさせています。



常々、先生方には、『17名全員をみんなで育てていきましょう』というお願いをしています。本校の教職員は、子供たちの様子をよく見て、子供たちのことをよく分かっています。子供たち一人一人の成長を願いながら教育活動に当たっている姿は、私の自慢です。また、先生方の指導を吸収し、成長しようとしている子供たちも私の自慢です。いい学校に勤めているな…と改めて感じているところです。

もう少しで1月も終わり、令和4年度も残すところ2か月となりました。「一月往ぬる、二月逃げる、三月去る（いちげついぬる、にげつにげる、さんげつさる）」ということわざがあります。「正月から3月までは行事が多く、1月は行ってしまう、2月は逃げてしまう、3月は去ってしまう」ということだそうですが、学校は今まさにそのような状況です。勉強のまとめ、生活総合発表会の準備、6年生を送る会の準備など、学校全体が忙しくなっていきます。しかし、そんなときだからこそ、心に余裕をもちながら、日々の生活を送らせていきたいと思っています。また、次の学年へ進級・進学することへの希望と夢を感じさせながら、充実した年度末を送らせたいと思っています。

保護者の皆様、地域の皆様には、これまでと変わらぬ御理解と御支援を賜りますようお願いいたします。

月立っ子ギャラリー

今月の月立っ子の様子を御覧ください。
また、ホームページでは、学校の様子をほぼ毎日更新しています。そちらもどうぞ御覧ください。

<http://www.kesennuma.ed.jp/tsukidate-syou/>



校内席書大会【硬筆】 みんな集中して書いています



校内席書大会【毛筆】 みんな集中して書いています



3・4年生 まゆ細工体験 干支のウサギの制作



3・4年生 そば打ち体験



「進・体・親・一・勝・夢・好」
5・6年生 2023年の抱負を漢字一文字で

寒い日が続いていますが、月立っ子は毎日元気いっぱいです。「子供は風の子」と言われますが、月立っ子17名は、まさに「風の子」です。

保護者の皆様、地域の皆様、17名の月立っ子の子供のことを、これからも応援よろしくお願いたします。

